

昭和 51 年 9 月 7 日第 3 種郵便物認可 (毎月 6 回 1、5、11、15、21、25 の日発行)  
令和 3 年 3 月 2 日発行 OTK 増刊通巻第 5459 号

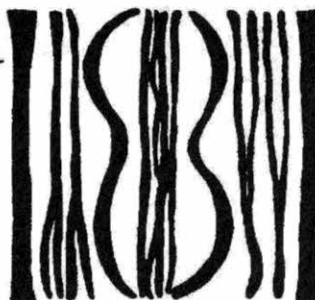
OTK

2021 年 3 月  
(No.95)

ニュース

わだち

ベーチェット病友の会



事務局 〒5  
TEL

大阪府東大阪市

遠田方

本部mail : [t4492a@sky.plala.or.jp](mailto:t4492a@sky.plala.or.jp)

## 第 4 2 回ベーチェット病友の会全国総会・医療講演会

開催日時 2021 年 (令和 3 年) 5 月 30 日 (日)

第 4 2 回総会 13:30~14:10

医療講演会・医療相談会 14:20~17:30

医療講演会

「コロナ時代のベーチェット病診療」

岡山大学病院 リウマチ膠原病内科 松本 佳則 先生

会場 パソコン・スマホでログインください

### オンライン ライブ開催

参加希望者はハガキ・メール等で申し込みください ID お知らせいたします

申し込み締め切り 4 月 10 日

配信会場 きらめきプラザ岡山 講師及び岡山県支部 担当

岡山市北区南方 2 丁目 13-1 TEL.086-227-2666

配信岡山会場への参加希望者は先着 25 名にて申し込みを受け付けます  
新型コロナ感染拡大防止の観点からオンラインでの参加をお勧めします

わだちニュース 目次

巻頭言	2
総会案内参加申し込みはがき	3
肖像権及び個人情報使用承諾書	5
新型コロナウイルスのワクチン接種について	6
編集後記	8

巻頭言

コロナにも負けず頑張っています

新型コロナウイルスのワクチン接種が、いよいよ始まりました。ベーチェット病患者がワクチン接種を受けることの是非については、まだ、はっきりはしてないようですが、「日本臨床免疫学会」と「日本リュウマチ学会」のホームページに、現時点での考え方を掲載してあるので、参考にしてください。両学会のホームページには、「免疫療法を受けている人は、一般的には接種した方がよいでしょう」というように書かれています。接種時の病状の軽重なども関係するでしょうから、主治医と相談するのがよいと思います。まずは、コロナに罹らないよう気を付けましょう。

ほんとにいつになったら収束するのか。でも、こんな中でも友の会はオンラインを使ってでも支部長会議や総会を開こうと頑張っています。岡山県支部に頑張ってもらって開催したいと思っています。ぜひ皆様のご協力のもと、盛会したいと思っています。



2月15日付 遠田記

総会案内参加申し込みはがき

はがきサイズに切り取り63円切手をはり4月10日までに返信ください



〒 579-8033

大阪府東大阪市出雲井町 6-13

シャルマンコーポ枚岡公園 I 棟 102

遠田日出子方

ベーチェット病友の会 行

友の会ホームページからも申し込みできます。

<https://www.behcets-jp.net/>



第42回総会・医療講演会・医療相談会  
2021年5月30日（日）

肖像権及び個人情報使用承諾を確認同意の上

オンライン参加を希望する

岡山会場参加を希望する(先着25名)

氏名

会員     賛助会員     その他  
支部名（不明の時は空白）

住所

連絡可能な電話番号

メールアドレス（オンライン参加の方は必須）



## 肖像権及び個人情報使用承諾書 <個人情報の取り扱いについて>

ベアレット病友の会（以下、「本会」といいます）は、高度情報通信社会における個人情報保護の重要性を認識し、個人情報保護法に基づく以下の方針により個人情報の保護に努めます。

1. 個人情報の取得について 本会は、適法かつ公正な手段によって個人情報を取得します。
2. 個人情報の利用について 本会は、「総会・医療講演会・医療相談会・Zoomでのオンライン会議・ユーチューブへの期間限定公開・機関紙わだち・支部長会議」などへ利用します。
3. 個人情報の第三者提供について本会は、法令に定める場合を除き、個人情報を事前に本人の同意を得ることなく第三者に提供しません。
4. 個人情報の管理について 本会は、個人情報を正確かつ安全に管理します。本会は、個人情報の紛失、破壊、改ざん及び漏えいなどを防止するため、適正な情報セキュリティ対策を講じます。
5. 個人情報の開示・訂正・追加・利用停止・消去等について 本会は、本人が自己の個人情報について、開示・訂正・追加・利用停止・消去等を求める権利を有していることを確認し、これらの要求がある場合は速やかに対応するとともに、本人からの苦情や相談に対して適正な対応をします。
6. 法令等の遵守について 本会は、個人情報に関する法令及びその他の規範を遵守します。

<動画の取り扱いについて> 動画の取り扱いについて、下記を確認してください。

1. 動画は、YouTube サイトへ限定公開（動画のリンクを知っている人のみ動画を閲覧できる形式）にて、一定期間を決めて掲載します。
2. 掲載した動画は、本会の公式ホームページより ID とパスワードを設置した「資料室」ページより視聴します。機関紙「わだち」紙面にて、ページをご案内します。

<動画に含まれる肖像権・著作権について> 動画に含まれる肖像権・著作権について、下記を確認してください。

1. 動画には、許諾をした参加者が録画されていること。
2. 一切の肖像権・著作権は、本会に帰属する。
3. 会員・講演者・賛助会員について、オンライン会議に参加を希望するものは、肖像権・著作権など一切の権利を主張しないこと。
4. 動画を、無断で複製・転用・転載することはできません。

新型コロナウイルスのワクチン接種について  
参照ページより抜粋

## 一般社団法人 日本リウマチ学会

新型コロナウイルス (COVID-19) ワクチンについて

[https://www.ryumachi-jp.com/information/medical/covid-19\\_2/](https://www.ryumachi-jp.com/information/medical/covid-19_2/)



### COVID-19 ワクチンについて

**Q1: 関節リウマチや膠原病の患者はワクチンを接種すべきでしょうか?**

**A:** ワクチンを接種するかどうかは、接種のリスクと感染のリスクを比較して決めることとなります。

**ワクチンを接種すること利点** 重症化しにくくなる、もしくはしなくなる効果が認められていること、現在までに知られている変異にはすべて対応していること  
**弱毒生ワクチン(現在開発中)と違い**すべての患者で投与が可能であること

**ワクチンを接種すること欠点** ワクチンの種類が今までにないものであること  
**アナフィラキシーなどの重篤なアレルギー反応や局所の強い反応が認められている** 今後のウイルスの変異に対応できるかどうか分からないこと

新型コロナウイルス感染後、重症化しやすいリスクとしては高齢者、肺気腫などの慢性閉塞性肺疾患(COPD)、慢性腎臓病、糖尿病、高血圧、心血管疾患、肥満があげられます。年齢ですが60歳代の重症化率は30歳代の25倍になると報告されています。

日本リウマチ学会としては新型インフルエンザワクチンと同様にステロイドをプレドニゾロン換算で5mg/日以上または免疫抑制剤、生物学的製剤、JAK阻害剤のいずれかを使用中の患者は他の人たちよりも優先して接種した方がよいとしています。

人によって重症化リスクは異なり、感染リスクも感染の流行によって変動するため、担当医とよく相談したうえで接種の可否を判断してください。

**Q2：ワクチンについて簡単に教えてください**

A：新型コロナウイルスに対し使用されているワクチンは大きく分けると2種類になります。メッセンジャーRNAワクチンとウイルスベクターワクチンです。メッセンジャーRNAワクチンはウイルスが作られるときの鋳型になるメッセンジャーRNAの一部(ウイルス表面のスパイク部分)を取り出し、化学的に合成したものです。体内に入るとウイルス蛋白の一部だけが作られ、免疫応答が起こります。

ウイルスベクターワクチンはウイルスのRNAの一部をアデノウイルスベクターに組み込んで化学的に合成したものです。ベクターは細胞内にウイルスRNAを運びウイルス蛋白を産生させ、免疫応答が生じます。

これらのワクチンはいずれも全ウイルスの形では体内に入らないため新型コロナウイルス感染の原因になることはありません。

**Q3：ワクチン投与の自己免疫疾患への影響は？**

A：現在接種されているワクチンがもともとの病気を悪化させるかどうかはわかっていません。一方でもともとの病気が落ち着いていない時のワクチン接種は推奨できないとされています。接種するならば疾患活動性が安定してからが望ましいと考えます。

**Q4：ワクチン接種前後で免疫抑制剤やステロイドは継続すべきですか？**

A：現時点でステロイドや免疫抑制剤がこのワクチンにあたる影響はわかっていません。通常の場合、免疫抑制剤やステロイドを中止・減量することはありません。よって基本的には接種前後で免疫抑制剤やステロイドは変更せず継続すべきと考えます。具体的にどうするかについては、担当医とご相談ください。

編集後記

令和3年の総会・医療講演会はオンラインでの開催となります。  
支部長会議もオンラインで開催し相談を進めています。  
初めての試みですので心配な点もありますが、  
パソコンやスマホの画面で皆さんに会えるのを楽しみに  
しています（中尾）



\*\*\*\*\*  
<電話相談受付>病気療養、福祉等について相談を受け付けています。  
お気軽にお電話ください。

相談員 秋山 悦子  
遠田（とおだ）日出子

\*\*\*\*\*  
発行人 大阪身体障害者団体定期刊行物協会  
〒530-0054 大阪市北区南森町 2-3-20-505  
編集人 ベーチャット病友の会  
〒579  
大阪府東大阪市

ベーチャット病友の会

TEL

FAX

メール [t4492a@sky.plala.or.jp](mailto:t4492a@sky.plala.or.jp)

郵便振替口座 00180-1-154812

頒 価 300円（頒価は、会費中に含まれています）

昭和51年9月7日第三種郵便物認可（毎月6回1、5、11、15、21、25の日発行）  
令和3年3月2日発行OTK増刊通巻第5459号

5、  
11、  
15、  
21、  
25の日発行)